



月刊 千葉労働動力

国鉄千葉動力車労働組合

〒260 千葉市中央区要町2番8号 (動力車会館)

電話 (鉄電) 千葉 2935・2939 番
(公) 043 (222) 7207 番

98.5.25 No. 4790

沖縄派遣団報告 ①

二度と戦争を 起こしてはならない



幕張支部 山田 護

5月16、18日の沖縄現地闘争に、組合員7名、家族会2名で参加してきました。到着後、最初に沖縄労組交流センター主催の集会に参加しました。この集会で感じたことは、受付、司会、会場係と、20代の若者が先頭にたつて進行し、代表は、若者に「金は出すが口はださない」と言っていたことです。明るい、感じのいい集会でした。動労千葉も、若い人を獲得し、闘いを継承しなければならぬと思います。

自分としては、動労千葉の執行委員になつて、初めてこの集会でスピーチをしました。この春の二波のストライキと強制配転者を奪い返すために、夏に向けて第三波闘争も含め、国鉄分割・民営化以来10年のJRのあり方を問う闘いを展開する決意を述べ、新ガイドライン関連法の成立を阻止しようと訴えました。

一日目の夜には、反戦地主会・一坪反戦地主会主催の、「韓国・沖縄を結ぶ集い」に参加しました。会場は、イス席に座りきれず、ゆかに座つても入りきれない位多くの人が集まりました。

韓国の闘争報告を聞きましたが、沖縄の基地問題と全く同じで、米軍の犯罪や基地をなくすために、日本だけでなく外国の人たちとも共同して闘わなければならぬことを痛感しました。

熱い闘いを、 そして勝利を願ひ



沖縄に行つて来ました。何のために、何をすれば良いのかもわからないまま、那覇空港を空から見おろしている自分がありました。まず驚いたのは、那覇空港が、自衛隊の基地と共同で使用している空港だったことです。今回の最大の目的である普天間基地包

らないことを痛感しました。

二日目は、今回の闘争のメインである普天間基地包囲行動に向かいました。行く途中、佐喜真美術館にたちよつて、「沖縄戦の図」を見学しました。この絵は、沖縄戦の悲惨さ、生と死を描いて、見る人に二度と戦争を起こしてはならないと訴えかけています。始めは、美術館なんか行つたつてしようがないと考えていましたが、来て良かったと思います。

2時から、いよいよ普天間基地包囲行動が始まりました。周囲14kmの基地を人々の怒りの鎖で合計三回包囲し、政府と米軍を追いつめました。この大きな闘いに鎖のひとつとして参加できたことを非常にうれしく思い、又なんとしても基地を撤去しなければならぬと思ひました。(終了後、市民団体の集会に参加)

三日目は、代表で辺野古での交流会に参加しました。雨のなか辺野古を見て、海上へり基地建設を絶対に阻止し、普天間基地の無条件返還をかちとらなければならぬと思ひました。

三日間の沖縄現地闘争に参加させてもらい、貴重な体験をし、これからの動労千葉の闘いに生かしていきたいと思ひます。組合員の皆さん、多大なカンパありがとうございました。皆さんもぜひ一度沖縄に行つてみてください。

三日前の沖縄現地闘争に参加させてもらい、貴重な体験をし、これからの動労千葉の闘いに生かしていきたいと思ひます。組合員の皆さん、多大なカンパありがとうございました。皆さんもぜひ一度沖縄に行つてみてください。



らしい絵画でした。また、屋上は、普天間基地が一望でき、あまりの広大さに圧倒されると同時に、県民の方々の憤りを察した瞬間でした。

13時を過ぎると、3歳位のかわいい女の子や、お父さん、おにぎりやおかずをタッパトに入れてお弁当を持つているお母さん、タンクトップのイケイケギャルや長髪のフォーク野郎、車イスの身体「障害者」など、たくさんの方々が集まってきました。私たちは、大きな拍手で皆様を基地の奥側のフェンスへと見送りました。

笛の合図が鳴ると、怒りの鎖で包囲しました。5分間、高々と両手を上げ、三角さんのシュプレヒコールに続いて「普天間、基地を無条件で返せ！」。私たちは怒りの鎖で勝利するぞ！と3回にわたって闘争してきました。基地のフェンス14kmに及ぶ、26,000人の鎖の輪は、米軍の良心に届いたと信じています。

気候も大変暑かったのですが、包囲行動に参加した人々も、「熱い闘いを」「そして勝利を」と願つた1時間でした。全国から色々な組合、会の代表が主な行動と抱負を述べるなか、わが動労千葉の団長も堂々とスピーチをして、とてもりっぱでした。

カンパをいただいたおかげで、貴重な体験が出来た事をお礼申し上げます。毎日大した意味もなく繰り返していた生活の中、沖縄での体験がとても大きなものとなりました。ありがとうございます。どうぞ皆様、5・24全国総決起集会に参加し、連続的な国会闘争に立ちあがりましょう。新ガイドライン関連法案を阻止しましょう。